



第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 中里 公造（川口モーニング RC）

- 1.例会で点鐘するのは規則でしょうか？
- 2.例会で会長挨拶はしないといけないの？
- 3.例会は1時間と決まっているの？
- 4.ロータリー年度は何故7月に始まって6月に終わるのでしょうか。新会員に尋ねられたとききちんと説明できますか？

次年度のガバナー補佐の皆さんへの問い掛けです。昨年度からロータリーの研修方法が従来のトレーニングから参加者が中心となるラーニングに変更になったことを踏まえた質問でした。参加者の次年度ガバナー補佐の皆さんに考えていただきながら自身で「学ぶ」を強調しました。それなりにロータリー経験のある皆さんでしたが、通常の研修と違い今さら聞けないと思われる質問に様々な意見が出て大いに盛り上がりました。



上記の1・2・3について、私が入会した当時先輩に尋ねたところ、「ロータリーの規則だよ」規則を読んでしっかり勉強しておくように。とだけ言われ「教えてください」と尋ねたところ回答は「勉強すれば今に分かるよ」とだけであったことを今でもよく覚えています。

しかし、手続要覧を見てもクラブ定款にもクラブ細則にも一言も記載はありませんでした。例会で点鐘をするということはロータリーの規則としてはどこを探しても見当たりません。

会長挨拶も同じですし、挨拶をしないクラブもあります。また、クラブ会長の役割の最初には「会長は例会の司会を務める」となっています。

私が入会した当時は今のようにネット環境もなく、ロータリーについて学ぶには大変でした。そんな中先輩から教えていただくということが、貴重な情報源であったように思います。例会時間はクラブ細則で決めるものですが、1時間というのはロータリーの規則だ、といまだに信じている方が少なくありません。それも歴の古いロータリアンにその傾向が多いように感じます。

現在 MY ROTARY のラーニングセンターには、ロータリーに関する様々な立場の人が学ぶ資料が用意されています。クラブレベルは元よりや地区レベルでも出来ないことがラーニングセンターにはあります。

私たちは RI に高い会費(人頭分担金)を支払っていますが、一度でもラーニングセンターでの学びを体験した人は凄いとされるに違いありません。それだけのものが用意されています。但し、何人の方がラーニングセンターの資料を使って学びを体験されたでしょうか？残念ながら非常に少ないというのが私の印象です。

ラーニングセンターを活用することにより、それぞれの役職に於いて新しいスキルを学びロータリーの新たな知識を身に付け、ロータリーの更なる高みを目指しましょう。